

自然体験 2019 春夏

スポーツ 昆虫 植物 星座

秩父ミュージアパーク

下弦の月と太陽黒点 4月27日

集合場所 多目的ハウス
費用 無料
雨天 星座講習会を開催します
特徴 27日は下弦の月です、日中の月と特殊なフィルムを使って太陽黒点を観察します。



ルディックウォーキング 5月12日

集合場所 パルテノン
定員 先着20名(事前申込)
費用 500円(ボール貸出含む)
持ち物 輪水・タオルなど
服装 運動のできる服装



初夏の山野草観察会 6月2日

集合場所 多目的ハウス
費用 無料
持ち物 ルペ・カメラ等
服装 歩きやすい服装(林の中も歩きます)
特典 野草に詳しい先生にお話を聞きながら園内を散策します。



ホタル観賞の夕べ 6月29日

集合場所 パルテノン
費用 無料
定員 500名
持ち物 懐中電灯
特典 中学生以下に蛍光ブレスレットをプレゼント



夜の昆虫探検隊 7月27日

集合場所 昆虫の森入口
費用 無料
定員 先着50名
持ち物 虫かご・虫取り網
服装 蚊に刺されにくい服装
特典 中学生以下に蛍光ブレスレットをプレゼント



子ども昆虫探検隊 8月3日

集合場所 百花園駐車場
費用 無料
持ち物 虫かご・虫取り網
服装 帽子・歩きやすい服装(林の中も歩きます)
特典 中学生以下に蛍光ブレスレットをプレゼント



星座早見盤キットを作って星を学ぼう 8月10日

集合場所 音楽堂(予定)
費用 無料
定員 30組(申込み先着順)
特典 作成したキットはお持ち帰りできます。



夏の星座観察会 8月10日

集合場所 音楽堂
費用 無料
特典 中学生以下に蛍光ブレスレットをプレゼント
雨天 スライド上映になります。
木星・土星・夏の大三角など



定期星座観察会 毎月第4

集合場所 多目的ハウス(雨天実施)
費用 無料
2019年 5月25日(土) 6月22日(土) 7月27日(土) 9月28日(土) 10月26日(土) 12月28日(土)
2020年 1月25日(土) 2月29日(土) 3月21日(土)
4月・8月・11月は、各星座観察会を参照ください

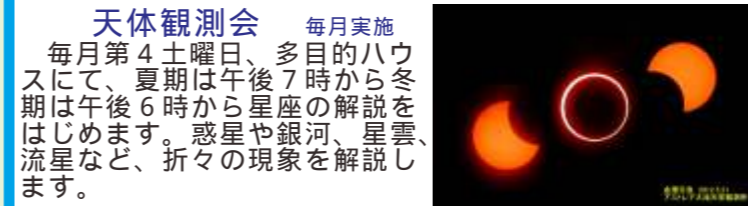


星空を眺めて宇宙を感じてみませんか

本物を見ましょう

世界最大級の望遠鏡や、人工衛星に載せた大型望遠鏡から正確で美しい映像が送られてくる時代になりました。コンピュータグラフィックスで書かれた惑星の図なども有ります。

今度は秩父ミュージアパークで、本物の木星や土星、月などを見てみましょう。思ったより木星は小さく、月のクレーターも影の長さが毎回違ってくるのがわかってきます。何か新しいことを発見できるかもしれません。直径30cm~15cmの大望遠鏡を用意します。「星空博士」の資格を持ったおじさんたちが、星座や神話を案内します。



4月・8月・11月はインストラクター事業にあわせて、日程場所が変更になります。インストラクター事業の予定を参照してください。(内藤 遼)

ホタル観賞

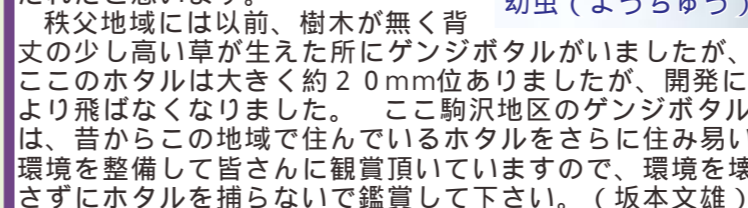
秩父ミュージアパークの駒沢ホタルの里に飛んでいるホタルは、雄のホタルが雌のホタルを探し求め隊列を組んで飛んだり、急降下したり、光を放つ時間を合わせながら飛びますので鑑賞して下さい。

ホタルは世界に約2千種位いると言われますが、日本にいるのはクロマドボタルやオバボタルを含めて43種類います。ゲンジボタルやヘイケボタルとクメジマボタルのように幼虫時代を水中で過ごすのは、世界でも珍しく一桁台の種と言われている。

ホタルは昆虫ですので、卵・幼虫・さなぎ・成虫と姿を変えます。この中でも幼虫時代が長く、秩父地域では2年から5年位かけて成虫になります。

また、同じ卵から生まれた幼虫でも成虫になるのが、このように差が生じて成虫になるのは、天候や災害・環境の変化などで卵が産めない状況になっても幼虫で生き残れます。

このような生態なので稲作が始まった太古の昔よりホタルの種が保たれたと思います。秩父地域には以前、樹木が無く背丈の少し高い草が生えた所にゲンジボタルがいましたが、ここのホタルは大きく約20mm位ありましたが、開発により飛ばなくなりました。ここ駒沢地区のゲンジボタルは、昔からこの地域に住んでいるホタルをさらに住みやすい環境を整備して皆さんに観賞頂いていますので、環境を壊さずにホタルを捕らないで鑑賞して下さい。(坂本文雄)



多彩な山野草の世界

ミュージアパーク及びその周辺地域では、野生植物だけでも500種類以上の植物が分布しており、植物種の多様性から見ても重要なスポットである。中でも、埼玉県、レッドデータブック植物編に記載されている植物では、アカハナワラビ、コヒロハハナヤスリ、サクライカガマ、タニヘゴ、オオカナワラビ、アズマススゲ、カタクリ、ヒメニラ、ステゴビル、シロバナエンレイソウ、イカリソウ、アズマイチゲ、



ウメガサソウ(初夏)

ネコノメソウ、マキノスミレ、アキノギンリョウソウ、キクタンギク、ウメガサソウ、アケボノスミレ、オオヤマツツジ、オオヒキヨモギ、アサマヒゴタイなどが見られる。

ツクシハギ(秋)

ワンポイントアドバイス
シダ類植物の場合は胞子のう群の形や付く位置、鱗粉の色や形・花弁の先が筒状になっているかなど、また、茎、花柄などの毛の有無や伏毛が又は開出毛かなども区別点として重要。

(岩田 豊郎)

昆虫たちの世界をのぞいてみよう

みなさんはカブトムシやクワガタをとったことがありますか。夏の夜、ミュージアパークの大きなクヌギには毎晩多くの親子がカブトムシを取りに来ています。取るのは楽しいことですが、私たちインストラクターは昆虫の生態も知ってほしいと思っています。

そこで昼間には樹液に集まる昆虫や池の周りを飛んでいるトンボ、草地のバッタなどを観察する「子ども昆虫探検隊」を、夜には樹液だけではなく、あかりに集まる昆虫を観察する「夜の昆虫探検隊」を実施しています。

昼間のクヌギには樹液を吸いに大きなオオムラサキやちょっとこわいスズメバチ、カナブンなどが集まっています。カブトムシがいなくなるときのにはなにが一番強いのかということも観察できます。

夜は昼間以上にいろいろな昆虫があかりに集まってきます。たくさんのが、カメムシ、セミも集まってきます。ぜひミュージアパークの夏を親子で楽しんで欲しいと思います。

(町田 和彦)

公園インストラクター事業

各種イベントの申し込み・お問い合わせには、秩父ミュージアパーク管理事務所までお願いします
電話：0494-25-1315 FAX：0494-21-1039

当公園では、動植物などの専門知識を持つボランティアである「公園インストラクター」の方々の協力を得て、各種イベントを実施しています。2019年度はこのリーフレットのイベントを開催します。どうぞ積極的にご参加下さい。

ノルディックウォーキング

ノルディックウォーキングは、クロスカントリースキーを元にした二本の専用ポールを活用する全身を使った歩行運動です。

高い運動効果や足腰への負担の軽減を実感できるので、老若男女を問わずどなたでも楽しめます。新緑や紅葉が目に見えるこのミュージックパークでぜひ体感してください。

(中村 繁樹)






海を渡るチョウ アサギマダラ

アサギマダラは夏を涼しい本州の高原などで過ごし、秋には新しい世代が暖かな南をめざして移動します。鱗粉の少ない浅葱色(空色)の羽で風に乗れ、「フーリ、フーリ」と飛び美しい大型の蝶です。一番長い距離を飛んだ記録は、蔵王高原から沖縄与那国島までの2,246kmだそうです。

ミュージックパークには、だいたい旅の途中の10月中旬頃に、白いフジバカマやサケバヒヨドリの花を求めて舞い降りていきます。

ぜひ、ミュージックパークの森の中にある秘密の花園においで下さい。葉草フジバカマなどの花を見つけながら南下して子孫を残し、また翌年には北の故郷にもどってくるアサギマダラの長い旅も、驚異的移動能力も、謎やロマンに満ちています。

(飯塚 明)






小さい生き物たちの世界をみてみよう

パルテノンから東側斜面を下っていくと、棚田やトンボ池があります。この周辺ではトウキョウサンショウウオやヤマアカガエルの卵やオタマジャクシが見られます。また越冬した昆虫やカタテハ、テングチョウ、コツバメなどの蝶類、トンボの幼虫(ヤゴ)を観察する事が出来ます。朽木や落葉の下を探し、子供達に大人気カブトムシなどの幼虫を見つけてみましょう。

歩きやすいハイキングシューズ等でご参加下さい。

(江原 繁)

バードウォッチング はじめませんか

秩父ミュージックパークで観られる野鳥

秩父では、168種類確認されている内、ミュージックパークでは75種類確認されています。一年中見られる留鳥、春フィリピンなど南方から繁殖に来る夏鳥。シベリアなどから越冬に来る冬鳥などに別れています。冬バードウォッチングは留鳥と冬鳥を見る事が出来、野鳥は早朝の方がよく見られます。冬は木の葉も落ちて見通しがきき、林の中にも鳥がよく見ることが出来ます。たとえば、木の枝に止まる鳥、カワラヒワ、中程には、シジュウカラ・ヤマガラ・エナガ・メジロ・コゲラ(冬は小群でいる)藪は、ウグイス・ホオジロ(留鳥)・ベニマシコ・アオジ・カヤクグリ(冬鳥)地表では、ハクセキレイ・セグロセキレイ(留鳥)・ツグミ・シロハラ(冬鳥)などが見ることが出来ます。

いつ・どこで・何をみたかを付けておく、フィールドノートがあると良いです。ハンディ図鑑があれば早く確認できます。

双眼鏡の選び方



双眼鏡があれば世界が広がります。倍率が大きいとアップで見れると思いがすが視野が狭くブレが生じます。代表的なレンズ口径は次のサイズです。

20口径 折りたたむと、手のひらに収まるコンパクト旅行等のシーンで大活躍。

30口径 バードウォッチング用の双眼鏡としてもっとも人気があるのがこのサイズ大きさ・重さ・見え味のバランスが良く、初めて双眼鏡を購入する方におすすめ。他の口径にない明るさや視界の広さを持つがさばり、重く、使いづらいと感じるかもしれません。

おすすめは 8x30、8x32 [倍率x対物レンズの口径(mm)]

(丸山 政弘)






冬を越すチョウ

チョウたちの仲間には、成虫で冬を越すチョウがいます。ここミュージックパークでもキタキチョウ、ムラサキシジミ、ムラサキツバメ、ウラギンシジミ、テングチョウ、アカタテハ、カタテハ、シータテハ、ヒオドシチョウ、ルリタテハの10種類のチョウが成虫で冬を越しています。その中でも、写真のキタキチョウ、テングチョウは、陽当たりの良い東または、南向き斜面で、テングチョウは枯れ葉の近くで、キタキチョウは冬でも緑の残る草や生垣などの低木の葉裏で冬を越します。時には、写真のように雪の中に埋まってしまう

こともありますが、チョウたちは冬になると凍りにくい身体に変化するため、大丈夫なのです。これらのチョウたちが春、目覚めるのは、テングチョウが3月上旬、キタキチョウが3月下旬ころで、目覚めると直ぐに結婚相手を探し、卵を産みます。彼らの春の目覚めのタイミングは卵を産み付ける植物の萌芽に合わせているようです。

(石塚 正彦)

自然体験 2019~2020 秋 冬 春

スポーツ 体験 植物 星座 野鳥

秩父ミュージックパーク

きのこ観察会 9月28日

かんご か 9:00~12:00 土

集合場所 多目的ハウス
費用 無料
定員 100名
服装 歩きやすい服装(林の中も歩きます)
持ち物 ルーベ・トンク・カゴなど




秋の山野草観察会 10月6日

あき さんやそうかんさつかい 9:00~12:00 日

集合場所 多目的ハウス
費用 無料
服装 歩きやすい服装(林の中も歩きます)
持ち物 ルーベ・カメラ・筆記用具等

野草に詳しい先生とお話を聞きながら園内を散策します。




海を渡る蝶 アサギマダラ 10月頃

を観察してみよう 10~15時位 (温暖な日)

飛来の時期が変動するので、蝶の飛来状況を公園のHPでご案内します。(自由参加イベント) 飛来時期には蝶の先生も観察しています。

場所 パルテノン下広場
持ち物 白いタオル・虫取り網・虫メガネ



ノルディックウォーキング 10月27日

初心者講習会 9:30~12:00 日

集合場所 パルテノン
定員 先着20名(事前申込)
費用 500円(ポール貸出込)
持ち物 補水・タオルなど
服装 運動のできる服装



秋の星座観察会 11月16日

あき せいざ かんさつかい 18:00~20:00 土

集合場所 音楽堂(予定)
費用 無料
雨天 中止
服装 暖かい服装

アルタイル・デネブ・ベガ アルデラン・ししざ流星群など



ミニ門松を作ってみよう 12月14日

かどまつ つく 9:30~12:00 土

集合場所 音楽堂(予定)
費用 無料
定員 申込み先着順30名
雨天 決行

秩父ミュージックパーク産の竹を使用して個性豊かなミニ門松を作成しよう。



バードウォッチング 2月2日

9:00~12:00 日

集合場所 パルテノン
費用 無料
持ち物 望遠鏡・双眼鏡・カメラ・筆記用具等
服装 歩きやすい服装(林の中も歩きます)

最後に鳥合わせを行います。



早春の生き物観察会 3月22日

そうしゅん いきものかんさつかい 9:30~12:00 日

集合場所 パルテノン
費用 無料
持ち物 虫かご・網
服装 歩きやすい服装(林の中も歩きます)

棚田に生息するトンボの幼虫ヤゴやオタマジャクシや男児に生息するトンボの幼虫ヤゴなどを観察してみよう。




春の妖精 カタクリ観察会 3月29日

9:30~12:00 日

集合場所 パルテノン
費用 無料
持ち物 ルーベ・カメラ等
服装 歩きやすい服装(林の中も歩きます)

ニリンソウ・アズマイチゲ・水芭蕉等も群生しています。



当公園では、動植物などの専門知識を持つボランティアである「公園インストラクター」の方々の協力を得て、各種イベントを実施しています。2019年度はこのリーフレットのイベントを開催します。どうぞ積極的にご参加下さい。

公園インストラクター事業
各種イベントの申し込み・お問い合わせには、秩父ミュージックパーク管理事務所まで
電話：0494-25-1315 FAX：0494-21-1039